

# まちかど

# アルバム



## 裸足で遊べる公園に

### 久松公園

6月20日(土)、東町二丁目の久松公園で、芝の苗植えが行われました。これは、少ないコストで簡単に芝生化できる方法として注目を集めている「鳥取方式」を利用して公園を芝一面にしようと、鳥取JC(青年会議所)が中心となって実施したものです。当日は、親子連れら約300人が、鳥取方式の発案者であるNPO法人グリーンスポーツ鳥取のニール・スミス代表からお手本を見せてもらった後、2700平方メートルに1万株の苗を植えました。10月には、公園一面が芝で覆われるとのことです。

## 職場体験学習「ワクワク国府」で地域に学ぶ

### 国府町

6月29日(月)から7月3日(金)まで、国府中学校の2年生57人が、町内の25事業所で職場体験学習を行いました。因幡万葉歴史館では、華やかな万葉衣装に身を包んだ生徒たちが、館内を案内したり、喫茶コーナーで接客したりするなど、貴重な体験をしました。はじめは緊張していた生徒も、慣れてくると笑顔で接客できるようになり、働くことの厳しさや楽しさ、礼儀の大切さなど多くのことを学んだようです。



## ヌートリアから農作物を守れ!

### プラザ佐治記念ホール

ヌートリアによる農作物の被害が年々深刻になっている佐治町で6月16日(火)、「ヌートリア・アライグマの適切な捕獲と安全に関する講習会」が開催されました。講習会には、町内外から148人が参加。高い繁殖力を持ち、特定外来生物に指定されているヌートリアやアライグマの捕獲方法についての話に、熱心に耳を傾けていました。後日、参加者の1人、余戸地区の谷上洋右さんがヌートリアを捕獲。「被害に遭った近所の人から喜ばれとりますわいや」と嬉しそうに話っていました。

## エジプト料理ってどんな味?

### 国際交流プラザ

6月27日(土)、湖山町西1丁目の鳥取市国際交流プラザで「世界の料理教室」が開催されました。講師を務めたのは、エジプト出身のタレク・モウサさんとその妻、エマン・モウスタファさん。地元の主婦や大学生など11人が参加して、マカロニ・バシヤメルというエジプト風グラタンと、鶏肉料理、サラダの3品を作りました。完成後は全員で食卓を囲み、互いの国の習慣などを紹介しながら楽しく試食しました。





## 100 曲歌ってみんな元気に

### とりぎん文化会館

6月26日(金)、とりぎん文化会館で、出演者と観客が一体となって童謡・唱歌を次々に歌う「童謡・唱歌 100 曲マラソン」が行われました。20 回の節目となる今回のステージには、市内の保育園児やコーラスグループなど 33 団体、約 700 人が出演。満員の会場が一体となり、童謡「おつかいありさん」や、本市出身の偉大な作曲家、岡野貞一おかのていいちの「ふるさと」など全 100 曲を歌いきりました。

## よいしょ よいしょ 大漁だ！

### 気高町八束水やつかみ

7月3日(金)、気高町八束水の海岸で「宝木地区ふれあいの町づくり協議会」のみなさんが、ひかり保育園園児と一緒に地引網を引きました。最近では見る機会が少なくなったこの漁法ですが、この日は多くの魚がかかっているのが大変重く、「よいしょ、よいしょ」の掛け声もだんだんと大きくなりました。引き上げた網には、たくさんのキスやアジ、そして大きなサメなどが入っていて、子どもたちは大喜びでした。



## 親子で触れ合い、脳と体に良い刺激を

### 用瀬地区保健センター

7月3日(金)、用瀬地区保健センターで「子育て支援ひろば」が開催され、子育て中の母親 21 人が、子どもと触れ合う運動について学びました。母親たちは、健康運動指導士の動きをまねながらリズムに合わせて、子どもを抱えたり、ひざの上でトントンと心地よい振動を与えたり…。子どもとの触れ合いと適度な運動でリラックスしながら、楽しい時間を過ごしました。

## おいしく漬かりますように

### 福部幼稚園

6月23日(火)、福部幼稚園で「親子ラッキョウ漬け体験」が行われました。園児らは、福部町食生活改善推進委員のみなさんに教えてもらいながら、収穫したラッキョウの根を切り、皮をむいてきれいに洗った後、熱湯に通してから甘酢に漬けました。昨年の植え付けから始めて、今年の収穫、酢漬けと、1年を通して福部町特産のラッキョウとかかわった子どもたちは、ますますラッキョウを好きになったようです。



## いざというときに備えて

### 青谷高校

6月16日(火)、青谷高校の武道場で、AED(自動体外式除細動器)を取り入れた救急救命講習会が行われました。これは、同校に AED が 2 台設置されていることから、緊急時には教諭や生徒だけでなく地元住民も使用できるようにと、毎年実施している講習会の対象範囲を拡大して行ったものです。参加者の中には初めて AED を使うという人もあって、真剣に取り組んでいました。